

微生物学研究室（仮称）教員公募要領

1. 職名および人員 教授 1名
2. 採用予定日 平成29年4月1日
3. 任期 昭和薬科大学の任期制に関する規程に基づく任期（5年、再任可）
4. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者。
- (2) 病原微生物学・感染症学及び生体防御学分野で顕著な研究業績を有し、薬学教育と研究に積極的に取り組む者。
- (3) 大学の管理と運営に積極的に関与する意欲と能力を有する者。
- (4) 薬剤師又は医師の資格を有することが望ましい。

5. 担当分野

教育：・薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）の「C8 生体防御学と微生物」、「E2-7 病原微生物（感染症）・悪性新生物（がん）と薬」及び関連科目の講義と実習ならびに研究指導
・大学院における病原微生物学、感染症・感染制御学、及び生体防御学関連の講義と研究指導
・なおカリキュラムの見直しに伴い、担当講義が変わることがあります。

研究：病原微生物学、感染症・感染制御学、生体防御学及び関連する分野の研究

6. 研究室構成

教授1名、他3名になる予定です。

なお、現在、当該研究室には、講師1名と助教1名が在籍しています。

7. 選考方法

書類選考、面接等。選考の過程においてプレゼンテーションをお願いすることがあります。

8. 提出書類（各1部）

- (1) 履歴書（A4版）（所属学会名を含み、写真貼付、e-mailアドレスを明記）
- (2) 業績目録（A4版）（新しいものから順番に記載すること、CD及びハードコピーを添付のこと）
 - ・ 原著論文、総説、著書、その他に分けて記載。全員の氏名を掲載順に記入。自身にはアンダーライン。原著論文、総説にはインパクトファクター（2014年版による）を明記のこと。加えてインパクトファクター合計も記載すること。
 - ・ 特許、招待講演、国際学会講演
 - ・ 競争的研究資金導入実績（代表と分担に分けて記載）
 - ・ 社会貢献活動
- (3) 主要論文10編の別刷（コピー可）
- (4) 研究概要、薬学教育への抱負（各A4版2枚）
- (5) 推薦書（1通）

なお、提出して頂いた履歴書等は、本学において個人情報に留意して処理し、一切返却はいたしませんので予めご了承下さい。

9. 応募締め切り日 平成28年9月30日（必着）

10. 提出・問い合わせ先：〒194-8543 東京都町田市東玉川学園3-3165 昭和薬科大学

大学事務長 比田康弘 電話：042-721-1511 e-mail: djimicho@ad.shoyaku.ac.jp

（応募書類は簡易書留とし、封筒に「微生物学研究室（仮称）教授応募書類在中」と朱書すること。）